

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成27年8月7日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,946	△4.7	59	—	145	170.1	155	28.1
27年3月期第1四半期	11,484	△0.2	4	—	53	94.2	121	262.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 719百万円(420.1%) 27年3月期第1四半期 138百万円(△72.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	12.32	—
27年3月期第1四半期	9.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	54,178	15,869	24.4
27年3月期	54,238	15,236	23.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 13,227百万円 27年3月期 12,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△5.3	400	△9.7	400	△2.2	100	△61.0	7.94
通期	45,000	△4.1	1,400	△28.2	1,300	△30.1	500	△64.4	39.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	12,739,696株	27年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	144,084株	27年3月期	143,564株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	12,595,742株	27年3月期1Q	12,597,565株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
5. 補足情報 .....	10
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高を背景に企業収益や雇用・所得環境の改善、設備投資の持ち直しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きましたが、在庫調整の遅れによる生産調整や輸出に陰りが出るなど、やや足踏みする動きも見られました。一方海外では、米国や欧州において緩やかながら景気回復基調が継続しましたが、ギリシャ債務問題の再燃や中国経済の減速などから、先行き不透明な状況に置かれています。

この様な経済情勢の中で当社グループは、海運事業において太宗貨物が伸び悩む中で、雑貨・商品車両の集荷に努め、前年並の輸送量を確保することが出来ました。収益面では燃料油安の影響によって燃料油価格変動調整金が減少したため売上は減少しましたが、営業利益は確保することが出来ました。ホテル事業においては、低調であった前年度に比べて収益は大幅に改善しておりますが、営業利益を確保するに至りませんでした。不動産事業は概ね順調に推移いたしました。

事業セグメント毎の業績概況は、次のとおりであります。

#### (海運事業)

当第1四半期連結累計期間は、太宗貨物が伸び悩み、燃料油価格変動調整金の減少など業績悪化要因もありましたが、雑貨・商品車両の集荷に努めたこと、効率配船やコスト削減に努めたこと、さらに燃料油安も重なり、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べて6億4千万円減(5.5%減)の103億1千9百万円となり、営業費用は前第1四半期連結累計期間に比べて5億8千2百万円減(5.4%減)の103億円となったことから、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べて2千2百万円減(54.0%減)の1千8百万円となりました。

#### (ホテル事業)

当第1四半期連結累計期間は、低調であった前年度に比べて、ネット販売の強化や販売価格の適正化に努めた結果、収益は大幅に改善し、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べて6千6百万円増(16.2%増)の4億7千6百万円となり、営業費用は前第1四半期連結累計期間に比べて1百万円増(0.3%増)の4億8千5百万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べて6千5百万円改善の9百万円の営業損失となりました。

#### (不動産事業)

当第1四半期連結累計期間は、前年度と同様に順調に推移し、売上高は前第1四半期連結累計期間並の1億5千万円となり、営業費用は前第1四半期連結累計期間に比べて1千2百万円減(9.3%減)の1億2千万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べて1千2百万円増(33.1%増)の4千9百万円となりました。

以上の結果、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べて5億3千8百万円減(4.7%減)の109億4千6百万円となり、営業費用は前第1四半期連結累計期間に比べて5億9千3百万円減(5.2%減)の108億8千6百万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べて5千5百万円増の5千9百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、3億7千8百万円減少の167億9千9百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が4億8千2百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、3億1千1百万円増加の373億8百万円となりました。これは主として投資有価証券が8億3千9百万円増加し、船舶が3億1千9百万円減少したことによるものであります。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、9億2千1百万円減少の191億8千5百万円となりました。これは主として1年内期限到来予定のその他の固定負債が1億6千8百万円、1年内償還予定の社債が1億円、賞与引当金が2億5千9百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が2億1千9百万円、短期借入金が3億7千8百万円、1年内返済予定の長期借入金が1億8千8百万円、未払法人税等が4億3千2百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億2千8百万円増加の191億2千3百万円となりました。これは主として社債が3億3千7百万円、長期借入金が2億1千6百万円、繰延税金負債が2億5千万円それぞれ増加し、長期未払金が4億5千1百万円減少したことによるものであります。

### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて6億3千3百万円増加の158億6千9百万円となりました。これは主としてその他有価証券評価差額金が5億5千万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値に関しましては平成27年5月14日の公表時から変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、  
当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,860,536	6,833,751
受取手形及び売掛金	9,346,076	8,863,141
商品及び製品	46,161	61,522
原材料及び貯蔵品	297,461	268,837
繰延税金資産	189,080	260,938
未収入金	166,908	172,854
その他	292,953	359,898
貸倒引当金	△21,753	△21,775
流動資産合計	17,177,425	16,799,168
固定資産		
有形固定資産		
船舶	25,167,159	25,210,026
減価償却累計額	△15,901,800	△16,264,593
船舶(純額)	9,265,359	8,945,433
建物及び構築物	21,501,781	21,505,778
減価償却累計額	△15,879,082	△15,969,737
建物及び構築物(純額)	5,622,698	5,536,041
機械装置及び運搬具	8,896,704	8,877,639
減価償却累計額	△7,385,260	△7,445,392
機械装置及び運搬具(純額)	1,511,444	1,432,247
土地	7,907,511	7,907,511
リース資産	1,269,091	1,278,874
減価償却累計額	△638,663	△671,824
リース資産(純額)	630,428	607,050
建設仮勘定	48,322	47,591
その他	1,815,992	1,834,366
減価償却累計額	△1,504,291	△1,489,412
その他(純額)	311,700	344,954
有形固定資産合計	25,297,464	24,820,829
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	100,844	102,725
のれん	231,059	225,664
その他	93,674	85,507
無形固定資産合計	1,458,835	1,447,156
投資その他の資産		
投資有価証券	8,844,393	9,684,018
長期貸付金	2,594	2,395
繰延税金資産	252,711	215,379
保険積立金	619,193	638,804
その他	561,883	540,238
貸倒引当金	△40,389	△40,391
投資その他の資産合計	10,240,387	11,040,445
固定資産合計	36,996,687	37,308,431

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>繰延資産</b>		
社債発行費	64,097	71,320
繰延資産合計	64,097	71,320
資産合計	54,238,210	54,178,920
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,333,823	6,114,339
短期借入金	6,240,406	5,861,485
1年内返済予定の長期借入金	2,327,386	2,138,501
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,414,166	1,582,735
1年内償還予定の社債	1,339,160	1,439,160
リース債務	183,163	182,224
未払法人税等	588,951	156,460
賞与引当金	379,055	638,236
その他	1,301,289	1,072,491
流動負債合計	20,107,403	19,185,635
固定負債		
社債	2,835,180	3,172,680
長期借入金	5,517,784	5,734,403
長期未払金	4,911,137	4,459,856
リース債務	558,835	527,748
繰延税金負債	1,544,562	1,794,744
役員退職慰労引当金	682,731	651,552
退職給付に係る負債	1,940,749	1,922,130
負ののれん	682,946	662,673
その他	220,564	197,663
固定負債合計	18,894,490	19,123,453
負債合計	39,001,894	38,309,088
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	893,800	893,800
利益剰余金	7,938,751	8,018,358
自己株式	△37,920	△38,124
株主資本合計	10,009,667	10,089,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,588,689	3,138,926
その他の包括利益累計額合計	2,588,689	3,138,926
非支配株主持分	2,637,958	2,641,835
純資産合計	15,236,315	15,869,832
負債純資産合計	54,238,210	54,178,920

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	11,484,465	10,946,201
売上原価	9,872,900	9,277,289
売上総利益	1,611,564	1,668,912
販売費及び一般管理費	1,607,106	1,609,193
営業利益	4,458	59,718
営業外収益		
受取利息	105	50
受取配当金	82,961	89,376
助成金収入	44,465	68,283
負ののれん償却額	20,272	20,272
その他	13,669	21,821
営業外収益合計	161,474	199,804
営業外費用		
支払利息	90,994	92,184
その他	21,053	21,812
営業外費用合計	112,048	113,996
経常利益	53,885	145,526
特別利益		
固定資産処分益	387,049	23,507
保険解約返戻金	2,707	1,651
その他	3,693	2,052
特別利益合計	393,451	27,210
特別損失		
固定資産処分損	14,919	5,183
役員退職慰労金	—	12,591
その他	350	126
特別損失合計	15,269	17,900
税金等調整前四半期純利益	432,066	154,836
法人税、住民税及び事業税	264,322	57,092
法人税等調整額	△40,185	△54,350
法人税等合計	224,137	2,741
四半期純利益	207,928	152,094
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	86,741	△3,090
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,186	155,184

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	207,928	152,094
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△69,674	566,987
その他の包括利益合計	△69,674	566,987
四半期包括利益	138,253	719,081
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,072	705,420
非支配株主に係る四半期包括利益	87,181	13,661

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
I 売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,923,770	410,221	150,473	11,484,465	—	11,484,465
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	20,022	20,022	△20,022	—
計	10,923,770	410,221	170,496	11,504,487	△20,022	11,484,465
セグメント利益又は損失(△)	41,275	△74,222	37,405	4,458	—	4,458

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
I 売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,319,095	476,626	150,479	10,946,201	—	10,946,201
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	20,063	20,063	△20,063	—
計	10,319,095	476,626	170,542	10,966,265	△20,063	10,946,201
セグメント利益又は損失(△)	18,992	△9,079	49,805	59,718	—	59,718

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

平成28年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成27年4月1日 至平成27年6月30日	自平成27年7月1日 至平成27年9月30日	自平成27年10月1日 至平成27年12月31日	自平成28年1月1日 至平成28年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,946			
営業利益	59			
経常利益	145			
税金等調整前四半期純利益	154			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	155			
1株当たり四半期純利益	円 12.32	円	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	54,178			
純資産	15,869			

平成27年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成26年4月1日 至平成26年6月30日	自平成26年7月1日 至平成26年9月30日	自平成26年10月1日 至平成26年12月31日	自平成27年1月1日 至平成27年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,484	11,756	12,335	11,362
営業利益	4	438	814	691
経常利益	53	355	814	635
税金等調整前四半期純利益	432	343	1,089	660
親会社株主に帰属する 四半期純利益	121	135	796	353
1株当たり四半期純利益	円 9.62	円 10.75	円 63.20	円 28.06
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	53,106	52,104	53,086	54,238
純資産	12,705	12,865	14,064	15,236